



Shikoku Henro

眞鍋 純久（まなべ すみひさ）（東京都）

〈コンセプト〉

四国4県に点在する多数の札所を巡る四国遍路は、最終目的地がなく、周回することができるという特長を「輪〈〇〉」で結び、繋げて表現しました。また、四国の遍路沿いに遺される道標など、巡礼を支えるお接待などの慣習（こころの息づき、心のつながり）を「和、輪」で表し、強調しました。

日本語で「心〈魂〉」は一字で現すことができますが、世界共通語では、下記の4語のワードでないと現すことはできないので、下記の「4語」の「心」を「和〈輪〉」に見立てて表現しました。

Spirit〈生命の息吹きが宿る心〉、Soul〈魂が宿る心〉、Mind〈知性、理性が宿る心〉、Heart〈感情の宿る心〉